

日時・場所	令和元年7月1日(月) 10時30分～ 庁議室
出席者	山仲市長、西村教育長、竹中政策調整部長、吉川病院事務部長、小山総務部長、三上総務部政策監、田中市民部長、高橋健康福祉部長、赤坂健康福祉部政策監、野崎都市建設部長、遠藤環境経済部長、川端会計管理者、杉本教育部長、遠藤議会事務局次長、吉田政策調整部次長、北脇広報秘書課長、事務局(企画調整課)

### 1. 市長指示事項

- ・今日から市立野洲病院が開院した。長年、町と市が支援してきた民間病院が立ち行かなくなったことから、8年間色々と検討してきた結果、新病院への移行として市立病院を立ち上げた。500人弱の職員が1.5倍になり、市の組織としては一気に拡大することになるが、市民の最も重要な医療や健康を守る事業であり、全ての市の業務に関わってくる。市民のための病院であり、専門性が高いのは当たり前だが、誠実に親切にやっていくとともに、従来市の職場と同様に、職員が働きやすい職場環境を整え、それを支えるために健全な経営が成り立たないといけない。そういったことに配慮して病院を運営してもらいたい。市全体のサービス運営も同じことであり、改めて認識して欲しい。
- ・今日の開院式には、朝早くから滋賀医大の学長、医師会の会長や保健所長のほか、多くの議員にも参列いただいた。色んな方に支えられて、期待されて、祝福されて始まった病院事業である。他の業務も含めて、きちんと機能するように皆で支え合って進めていくようお願いする。
- ・市の第3セクターである野洲市湖岸開発の株主総会が先週開かれた。業績がかなり良くなっており、3年前から配当を出しているが年々増額し、今年は1株当たり1,300円となった。市が関与している事業として、厳しい経済環境の中でも一定良い結果が出ているということ共有して欲しい。
- ・資料作成にあたっては、何のための資料か、合理性を考えて効果的なものとなるよう、改めて気をつけて欲しい。

### 2. 議題

#### ① 令和2年度 国県要望書について

令和2年度国県要望書案を取りまとめたので報告する。県への要望を8月1日(木)の午前中に行うため、担当部長は同行願うとともに、要望を提出する部に関しては、事前に県の担当課と調整願う。教育委員会と警察本部については、別途各部で対応いただく。要望実施前の7月の全員協議会において要望項目のみ報告を行う。

修正がある場合は今週中に企画調整課まで連絡願う。

→市民部は7月29日、教育委員会は7月31日に実施する予定。

### 3. その他伝達事項

○調整会議の議題にあったノー残業デーの検討はどうなったか。

→色々な意見をいただいたので、もう一度精査した上で検討する。

→今の枠が外れると残業が増えるということであれば、現状プラスアルファとしてはどうか。

○市立野洲病院開院により、今後、これまで病院整備課が所管していた事務のうち、新病院建築に係る業務は政策調整部に残り、その決裁については政策調整部長に権限が移る。政策調整部政策監は、病院事務部長として開院準備室のチームと共に病院の運営にあたることになる。(政策調整部)

→病院事業が始まったことで、人事課で職員の定数や配置が見直せるのではないか。

→検討する。

### 4. 次回部長会議の予定

7月8日(月) 8時45分～ 庁議室